

## NKC&WSF共催 夏季特別セミナーのご案内

(株)日本企業調査会

代表取締役会長 藤岡 政博

拝啓、貴社ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

アメリカでは、クライスラーやGMといったアメリカを代表する産業の巨大企業が破産法11条の申請をしましたが、オバマ大統領はこれらの企業を短期間で再生させることを約束し、アメリカ国内ではそれらの車が「政府保証」の名のもとで売られております。まさに、アメリカ国民が一致団結して、自動車産業の建て直し、ひいては国家経済の建て直しに取り組む潮流ができてつつあるのかもしれませんが。

一方で、わが国の経済は幾分混乱も収束し、麻生政権の支持率もわずかながらアップしてきましたが、日本人はこの不況に一致団結して立ち向かおうとしていると言えるでしょうか。日本が一人勝ちの分野でさえも、うかうかしていると、国家から莫大な支援を受けたアメリカ企業や中国企業にあつという間に追い越され、後塵を拝することになるかもしれません。いわんやすでに遅れている分野をや、となりましょう。

まさに、このような時こそ原点に戻り、日本人の精神的な強さ、技術的な強さを引き出してきたモノに焦点を当てて日本という国を見つめなおし、いかにすれば子々孫々までの繁栄と平和を享受できるのか、そのヒントを探るべきときなのかもしれません。今回も、前回に引き続き、「日本人のココロとチカラ」と題しまして、日本人の精神的な強さを支えた哲学(西洋との比較も)と、日本人の技術的な強さを支えた源泉を、それぞれ四竈正夫氏と飛岡健氏に論じていただきます。大変ご多忙中とは存じますが是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

### 記

●日時 平成21年7月10日(金) 18時~21時

●テーマ 「日本人のココロとチカラ」

●会場 日本外国特派員協会(有楽町電気ビル北館20階)

●講師

■ 四竈 正夫氏 (日本企業調査会相談役 / 東海大学名誉教授)

【講師紹介】筋金入りの男の美学と哲学の持ち主。名誉教授らしからぬ強烈な個性と熱血講演が魅力。

【講演テーマ】「日本人のココロ」日本人の精神を支え、鍛え、磨き上げてきたものとは?(PART I)

■ 飛岡 健氏 (WSF未来予測研究会 所長)

【講師紹介】過去、現在の分析を通じて一歩も二歩も先を読む。世界の未来予測を学問的見地から論じ、将来の“宝”を掘り当てるためのヒントを探る!

【講演テーマ】「日本人のチカラ」幾多の苦難を乗り越えてきた日本人のチカラの源泉とは?(PART II)

●参加費 5,000円

●共催 株式会社 日本企業調査会 東京都中央区銀座3-10-4 共同ビル9階 TEL03(3545)1211

WSF未来予測研究会 東京都文京区本郷1-28-17 第一荒井ビル501 TEL03(5840)5388

### セミナーお申込欄

(株)日本企業調査会 殿

(社名)

(お役職)

(お名前)

(TEL)

(FAX)

7月10日(金)開催の夏季特別セミナーに 出席 欠席 致します。(〇印でお困み下さい)ご出欠のご回答は7月6日(月)迄に FAX03(3545)1244 にて御願ひ致します。既に FAX, 電話にてご返信頂きました方々は、ご返信無用でございます。お問合せ:03(3545)1211

今回の夏季特別セミナーは(株)日本企業調査会とWSF未来予測研究所との共同開催となります。

## 四竈 正夫氏



株式会社日本企業調査会 相談役  
素心・不器会 常任講師  
東海大学名誉教授

昭和 16 年、東京生まれ。名古屋大学文学部哲学科卒業。東京教育大学大学院(現・筑波大学大学院)文学研究科哲学専攻修士課程修了。専攻は西洋哲学。

大学では中国古典哲学〔論語、孟子、老子、莊子、墨子、韓非子、孫子〕や武士道の書〔葉隠聞書〕を現代に生き生きと蘇らせつつ講義した。文系分野もさることながら、数学、物理、科学等の理系分野が得意で、大手公務員予備校ではほとんどすべての試験科目を担当していたことがある、というマルチ人間である。

平成 19 年に九州東海大学を定年退職した後は、活躍の場を大学から各種勉強会やセミナーに移し、中国古典や武士道について、西洋哲学的な観点や理系的な観点を取り入れながら、一味違う講演を行っている。名誉教授とは思えない風貌と熱血的な講演が話題を集めている。

## 飛岡 健氏



WSF 未来予測研究会主宰  
現代人間科学研究所所長

昭和 19 年、東京生まれ。東京大学工学系大学院博士課程終了。航空工学を専攻しシステム科学を学び、東大のロケット人工衛星の打ち上げ・研究に従事。

昭和 50 年、新しい時代のニーズに答えるべく、現代人間科学研究所を設立。人文科学と自然科学の統合をはかり、商品・マーケット・消費者・科学技術を未来予測の視点から研究する。また、「WSF 未来予測研究会」を東京、神戸で開催しており、社会、政治、経済、科学技術等の展開に関する判りやすい解説指導が好評を博している。世界各地に講演に赴き、訪れた国は数十カ国、講演回数は 3,000 回を超え、出版した書籍の数は 130 冊を超えている。「明日の時代」を見る先見性に満ちた視点に定評がある。民間企業のみならず、政府や地方自治体関係の様々な委託研究にも従事し、成果を収めている。その他多くの企業の顧問をし、店頭及び上場企業を育ててきた。